

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、飲食関連の取引先の皆様や価値創造を図る飲食事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. 飲食業界全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携 直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかけることにより、飲食業界全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を越えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。また飲食関連全体の情報共有・可視化による業務効率化を行います。

①価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、関係業者から協議の申入れがあった場合には協議に応じ、労務費上昇分の影響を考慮するなど関係事業者の適正な利益を含むよう、十分に協議します。

②手形などの支払条件

代金は可能な限り現金で支払います。手形で支払う場合には、割引料等を下請事業者の負担とせず、また、理想的には支払サイトを60日以内とするよう努めます。

③働き方改革等に伴うしわ寄せや取引先も働き方改革に対応できるよう、関連事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な条件変更を行いません。災害時等においては、関連事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

④取引先には不当・不合理な依頼をせず、取引価格についてはデータ等に基づき合理的に依頼・交渉します。

2021年3月17日

MIGホールディングス株式会社

代表取締役社長 高橋憲明